

SwitchBlade™ 4000 バージョンアップ手順書

1 ソフトウェアバージョン 2.5.1 pl13(2.5.1-13)

本書は、ソフトウェアバージョン「2.5.1 pl12」から「2.5.1 pl13」へのバージョンアップ方法について説明しています。「2.5.1 pl13」へのバージョンアップにはパッチファイル「sb251-13.paz」を使用します。

2 Zmodem を用いたパッチレベルアップ方法

Windows 95/98/2000/XP、Windows NTの「ハイパーターミナル」を使用したバージョンアップ方法を説明します。

前提条件

パッチファイル名 : sb251-13.paz

バージョンアップ手順

1. スイッチコントロールカードのターミナルポートとコンソールのRS-232 コネクタをシャーシに同梱のRS-232 ケーブルで接続します。
2. ハイパーターミナルを起動し、Manager レベルでログインします。
3. Zmodem でパッチファイルをダウンロードします。

```
load method=zmodem asyn=0 
```

4. 次のようなメッセージが表示がされたら、ハイパーターミナルの [転送] メニューから [ファイルの送信] を選択します。「ファイルの送信」ダイアログボックスでファイル名を指定し、プロトコルに「Zmodem」を指定します。

```
Router ready to begin ZMODEM file transfers ...  
B000000023be50
```

5. [送信] ボタンをクリックして、ファイル転送を開始します。
6. ファイル転送が正常に終了すると、次のメッセージが表示されます。

```
Info (1048292): ZMODEM, session over.
```

7. SHOW FILE コマンドで、パッチファイル(sb251-13.paz)が正常にダウンロードされたかを確認します。

- ダウンロードしたパッチファイルをシステムが読み込むよう設定します。

```
set install=preferred patch=sb251-13.paz 
```

- 本製品を再起動します。

```
restart reboot 
```

- 以上で、作業は完了です。
使用中のパッチバージョンは、SHOW SYSTEMコマンドを実行して確認します。表示画面は、「TFTP を用いたパッチレベルアップ方法」の手順 10 を参照してください。

本製品ターミナルポートの通信速度を変更する

ダウンロードの時間を短縮するため、ターミナルポートの通信速度をデフォルトの9600bpsから115200bpsに変更する方法を説明します。

- あらかじめ、ハイパーターミナルで9600bps、および115200bpsの2つの接続を作成しておきます。
- ハイパーターミナルの9600bpsの接続を起動し、ログインします。
- 本製品ターミナルポートの通信速度を115200bpsに変更します。

```
set asyn=0 speed=115200 
```

- ハイパーターミナルの115200bpsの接続を起動し、本製品との通信が正しく行われていることを確認します。

3 TFTP を用いたパッチレベルアップ方法

TFTP サーバーを使用したバージョンアップ方法を説明します。

前提条件

TFTP サーバーの IP アドレス：192.168.10.100/24
本製品 (VLAN1) の IP アドレス：192.168.10.1/24
パッチファイル名：sb251-13.paz

バージョンアップ手順

- TFTPサーバーにパッチファイルを用意します。詳細は、ご使用のTFTPサーバーのマニュアルを参照してください。
- Manager レベルでログインします。

3. IP モジュールを有効にします。

```
enable ip 
```

4. VLAN1 に IP アドレスを割り当てます。

```
add ip interface=vlan1 ipaddress=192.168.10.1 mask=255.255.255.0 
```

5. TFTP サーバーに対して PING コマンドを実行して、TFTP サーバーとの通信が可能かを確認します。

```
ping 192.168.10.100 
```

6. TFTP サーバーから本製品にパッチファイルをダウンロードします。ファイル名に「sb251-13.paz」を指定します。ファイル名は大文字・小文字を区別します。

```
load file=sb251-13.paz server=192.168.10.100 destination=flash 
```

7. ダウンロードに成功すると、数秒後に次のメッセージが表示されます。

```
Manager >  
Info (1048270): File transfer successfully completed.
```

また、SHOW FILE コマンドで、ダウンロードしたパッチファイル名 (sb251-13.paz) がリストアップされていればダウンロードに成功しています。

8. ダウンロードしたパッチファイルをシステムが読み込むよう設定します。

```
set install=preferred patch=sb251-13.paz 
```

9. 本製品を再起動します。

```
restart reboot 
```

10. 以上で、作業は完了です。
 使用中のパッチバージョンは、SHOW SYSTEM コマンドを実行して確認します。

```

Manager > show system Enter

Switch System Status                               Time 14:56:46 Date 05-Nov-2003.
Board      ID   Bay Board Name                               Rev      Serial number
-----
Base       164   AT-SB4211 Control Blade                       M5-3     57683636
Chassis    158   AT-SB4104-00                                  M1-0     57468926
Blade      166   1  AT-SB4311 48-10/100(RJ45)                     M6-3     58021332
Blade      172   2  AT-SB4451 8-1000SX(SC)                         M3-3     50085429
Blade      183   3  AT-SB4441 8-1000X(GBIC)                       M5-3     57526127
Base       164   AT-SB4211 Control Blade                       M5-3     57684151
-----

Memory -   DRAM :262144 kB   FLASH : 32768 kB
-----

SysDescription
Allied Telesyn AT-SB4211 Control Blade version 2.5.1-13 14-Oct-2003
SysContact
                                                ↑
                                                現在のバージョン

SysLocation

SysName
SB6
SysDistName

SysUpTime
6032 ( 00:01:00 )
Software Version: 2.5.1-13 14-Oct-2003 ←現在のバージョン
Release Version : 2.5.1-00 13-Dec-2002 ←リリースバージョン
Patch Installed : Release patch
Territory       : japan
Help File       : help.hlp

PSU Status      : Good           Fan Tray Present      : Yes
Fan Tray Status : Good

System temperatures information:
Master          : 27 C           Slave                  : 35 C
Fixed threshold : 90 C           Settable threshold    : Undefined

Configuration
Boot configuration file: Not set
Current configuration: flash:boot.cfg (default)

Security Mode   : Disabled

Patch files
Name            Device      Size      Version
-----
sb251-12.paz    flash      431776    2.5-12
sb251-13.paz  flash      525540    2.5-13
-----
↑
パッチファイル名
  
```

4 オンラインヘルプバージョンアップ方法(Zmodem)

Windows 95/98/2000/XP、Windows NTの「ハイパーターミナル」を使用した場合の方法をご説明します。

前提条件

ヘルプファイル名 : help.hlp

設定方法

1. スイッチコントロールカードのターミナルポートとコンソールのRS-232コネクタをシャーシに同梱のRS-232ケーブルで接続します。
2. ハイパーターミナルを起動し、Managerレベルでログインします。
3. 既存のヘルプファイルを削除します。

```
DELETE FILE=help.hlp [Enter]
```

4. ここでSHOW FILEコマンドを実行して、「help.hlp」がリストに表示されていない場合は、削除できています。
5. Zmodemでヘルプファイルをダウンロードします。

```
load method=zmodem asyn=0 [Enter]
```

6. 次のようなメッセージが表示がされたら、ハイパーターミナルの[転送]メニューから[ファイルの送信]を選択します。「ファイルの送信」ダイアログボックスでファイル名を指定し、プロトコルに「Zmodem」を指定します。

```
Router ready to begin ZMODEM file transfers ...  
B000000023be50
```

7. [送信] ボタンをクリックして、ファイル転送を開始します。
8. ファイル転送が正常に終了すると、次のメッセージが表示されます。

```
Info (1048292): ZMODEM, session over.
```

9. 以上で、作業は完了です。
SHOW FILEコマンドを実行し、help.hlpファイルの日付がダウンロードした日付になっていれば、ダウンロードは完了しています。

5 オンラインヘルプバージョンアップ方法(TFTP)

TFTP サーバーを使ってバージョンアップする方法です。

前提条件

TFTP サーバーの IP アドレス : 192.168.10.100/24
本製品 (VLAN1) の IP アドレス : 192.168.10.1/24
ヘルプファイル名 : help.hlp

設定方法

1. TFTPサーバーにヘルプファイルを用意します。詳細は、ご使用のTFTPサーバーのマニュアルを参照してください。
2. Manager レベルでログインします。
3. IP モジュールを有効にします。

```
enable ip 
```

4. VLAN1 に IP アドレスを割り当てます。

```
add ip interface=vlan1 ipaddress=192.168.10.1 mask=255.255.255.0 
```

5. TFTPサーバーに対してPINGコマンドを実行して、TFTPサーバーとの通信が可能かを確認します。

```
ping 192.168.10.100 
```

6. 既存のヘルプファイルを削除します。

```
DELETE FILE=help.hlp 
```

7. ここで SHOW FILE コマンドを実行して、「help.hlp」がリストに表示されていない場合は、削除できています。

8. TFTP サーバーから本製品にヘルプファイルをダウンロードします。ファイル名に「help.hlp」を指定します。ファイル名は大文字・小文字を区別します。

```
load file=help.hlp server=192.168.10.100 destination=flash 
```

9. ダウンロードに成功すると、数秒後に次のメッセージが表示されます。

```
Manager >  
Info (1048270): File transfer successfully completed.
```

10. 以上で、作業は完了です。
SHOW FILE コマンドを実行し、help.hlp ファイルの日付がダウンロードした日付になっていれば、ダウンロードは完了しています。

